

笑顔かがやく光っ子

みんなで育てる光っ子

学校便り

第281号
平成23年4月6日

練馬区立光が丘第八小学校
校長 鈴木 隆志

笑顔輝く光っ子、みんなで育てる光っ子

校長 鈴木 隆志

新学期を迎え、子供たちは希望に胸を膨らませ、笑顔で登校してきました。本日、新1年生42名と5名の転入生を迎え、全校児童246名で平成23年度がスタートしました。

3月11日の東北地方太平洋沖地震では、多くの方々の尊い命が失われ、被災地では甚大な被害を被りました。心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興を祈るばかりです。

余震への警戒や電力不足への対応が続く中、学校としての措置も継続して実施いたします。詳しくは、別紙にてお知らせいたしますので、御協力よろしく願いいたします。

本校では、「すすんで学ぶ子供」・「仲良く助け合う子供」・「健康で明るい子供」を教育目標とし、それぞれの目標について、子供たちの具体的な姿として達成できるよう指導してまいります。

学校や学級の中で、子供たちのよさや可能性が認められ、人と人との豊かなかかわり合いがあり、安全で、明るく、楽しく、生き生きとした学校、職員の個性や能力が十分に発揮され、互いに切磋琢磨し、やりがいと誇りのもてる学校、そして、地域から信頼され、地域と交流し、地域と共に歩む学校を目指し、「笑顔輝く光っ子」のため、「チーム八小・みんなで育てる光っ子」を合い言葉にして、職員一同、心を一つにして、教育を進めてまいります。

今年度も、保護者、地域の皆様の御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。